

「平成31年度 全国学力・学習状況調査」結果・概要報告

清秋の候、皆様方におかれましてはますます御清栄のこととお慶び申し上げます。日頃より本校の教育活動に御理解、御協力をいただきまして、誠にありがとうございます。

さて、4月18日に6年生が行った「全国学力・学習状況調査」の結果が届きました。その調査結果や学校での分析を報告いたします。

【小学校結果数値】

	平均正答率 (%)	
	浜松市	全国
国語	67	63.8
算数	67	66.6

※ 笠井小学校は「国語」「算数」共に浜松市の平均正答率とほぼ同じでした。

☆ 笠井小児童の分析は以下の通りです。

(○…成果や良かった点 ●…課題や今後付けたい力)

【国語】

- 実用文が読めており、その文章から必要な情報が捉えられていました。(文章の読み取りができていました。)
- 複数の条件を満たして文章を書く問題で、提示された全ての条件を満たして書くことができました。文章を書く際に、時数制限や時間制限、キーワードを使って書くなど、複数の条件を与えて書く経験を授業中やワークシートで積み重ねてきたことが成果となったと考えられます。
- ことわざの意味や使い方が理解できていました。
- 文章中の漢字を適切に書くことが苦手だと分かりました。日頃から習った漢字を意識して使っていけるようにしていきたいです。

【算数A】

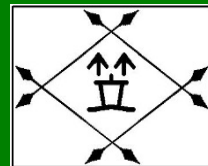
- 棒グラフから数値を読み取り、何倍かを計算することができていました。
- 加法と乗法の混合した計算をどこから計算するか理解ができていました。
- かける数や割る数を選んで、計算しやすい式にして計算することができていました。
- 二つの棒グラフを比べて傾向を読み取り、複数の資料の特徴や傾向を関連付けることで、数量の大小を判断することに課題がありました。そこで、社会等と関連付けながら、複数の資料から傾向や数値の変化を読み取れるようにしていきたいです。
- 示された計算の仕方をもとに、除法に関して成り立つ性質を、「わられる数」や「わる数」といった言葉で記述せず、具体的な数字を使って説明しました。また、小数の除法において、計算しやすい形にして計算することはできていましたが、計算の意味の理解が十分できていませんでした。
- 問題の文章から、必要な数量を選び、立式することに課題がありました。今後、必要な言葉を用いて、正しく説明する力が必要となります。そのため普段の授業から、ただ計算をするだけでなく、自分の考えやその理由についてキーワードを使って書いたり、筋道を立てて論理的に説明したりする活動に取り組みます。

笠井小だより

<令和元年度>

NO6

浜松市立笠井小学校



「平成31年度 全国学力・学習状況調査」結果・概要報告（学習状況編）

学習状況や生活習慣についての様子です。○は良かったこと、●は課題と思われることを表しています。

《「あてはまる」、「どちらかと言えばあてはまる」と答えた割合が多かった質問》

- 朝食を食べている。同じ時刻に起きたり寝たりしている。
- 自分にはよいところがある。
- 将来の夢や目標を持っている。
- 学校のきまりを守っている。
- 人の役に立つ人間になりたいと思っている。
- 読書は好き。
- 地域の行事に参加している。
- 国語や算数の勉強が好き。内容がよく分かる。大切だと思う。

《「あてはまる」、「どちらかと言えばあてはまる」と答えた割合が少なかった質問》

- 家の人と学校での出来事について話をする。
- 難しいことでも失敗を恐れずに挑戦する。
- 困っている人を進んで助けている。
- 話し合いを通して自分の考えを深めたり広げたりしている。
- 授業で学んだことを他の学習に生かしている。
- 国語で学習したことを話したり聞いたり読んだりするとき活用している。
- うまく伝わるように理由を示すなどして話や文章の組み立てを工夫している。

結果を受けて・今後取り組んでいくこと

調査から、子供たちは、規範意識が高く、早寝早起き朝ご飯などの生活習慣が身に付いているといえます。また、夢や希望を持って生活をしていて、地域の行事にも、進んで参加していると回答しています。国語や算数を好きで、大切だと考えています。また、学校以外での学習時間は「1時間以上2時間より少ない」に回答している子が多かったです。

しかし、学習にまじめに取り組んでいるが、失敗を恐れてしまう面や学んだことを他のことに生かしていこうとする積極性に欠ける面があります。授業やその他の様々な活動の中で、自分の思いや考えをどの子も安心して、自信を持って行動したり発表したりできる手立てを講じながら、環境や場の設定をしていきたいと思えます。また、家庭でも、ぜひ学校のことを家族で一緒に話をしてください。

これらの結果を基に、今後も子供たちの健やかな成長を願い、生活面や学習面において指導をしていきたいと思えます。今後とも、学校の取組への御理解と御協力をよろしくお願いたします。